



令和7年度 高雄日本人学校

愛河

校訓 「高雄の子ども」 たくましい子 考える子 思いやりのある子



学校だより 7月号②

令和7年7月16日

文責 校長 堀山 知基

事故なく、安全に楽しい夏休みを！

本日1学期前半の最後の登校日となり、夏休み前集会を開きました。学校長からは以下の内容を子供たちに伝えました。

1学期前半は65日の登校日数でした。この65日間で、皆さんは大きく三つのことを努力しました。**学習面**では、「知らなかったことや新しいこと」を知ることができたでしょう。また、話をきちんと聞く、自分の考えをしっかりと伝えることもできるようになりました。また、**生活面**では、いろいろな活動を通して、「自分もやればできる！」という自信をもち、思いやりや優しさ、感謝の気持ちをもつことができたと思います。そして、**健康面**では、事故や怪我に気を付けて、毎日元気に過ごすことができました。みなさんの成長をうれしく思います。

さて、明日からは夏休みです。「家族と過ごす時間を大切に」「生活のリズムを大切に」、そして「命を大切に」楽しい夏休みを過ごしてください。夏休み明けに元気に会いましょう。

そして、各学年の代表児童生徒も以下のような挨拶を述べました。

◇みんなとなかよく遊んだことが一番うれしかったです。【小学部1年 A さん】

◇授業中に手を挙げて、発表することが増えました。【小学部3年 Y さん】

◇忍耐力を付けて、算数と野球を頑張りたいです。【小学部5年 Y さん】

◇太鼓演奏では、体全体を使う動きが難しかったけど、楽しく取り組みました。【中学部1年 Y さん】

◇夏休みは、自由な時間が増える一方で、自分の行動に責任を持つことも大切です。私はこの夏休みに台湾の一斉テストに向けて、めげずに勉強を続けたいと思います。【中学部3年 K さん】



1学期の前半に努力してきたことや思い出に残ったことを堂々と述べる姿を見て、発表した児童生徒だけでなく、すべての子供たちにとって充実した1学期の前半だったのではないかと感じました。また、発表の中で児童生徒がふれた毎日の学習活動に加え、中学部宿泊交流学习、小学部修学旅行、各学年の校外学習・社会科見学の実施、そして、水泳学習と、保護者の皆様のご協力なしには実施できない行事がたくさんありました。ご協力、誠にありがとうございました。今後も、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



さて、いよいよ、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。楽しい夏の予定を計画されているご家庭も多いのではないのでしょうか。その一方で、中学部3年生の皆さんにとっては、受験に向けての「勝負の夏」となります。向日葵の花が咲く夏の努力は、一人一人の春の桜の『開花』につながります。中学部3年生の「真夏の努力」に期待しています。これから、ますます暑い日が続くと予想されます。どうぞ、事故なく、安全に、それぞれの楽しい夏を過ごしていただくことを願っています。夏休み明け、全員揃って元気に会いましょう。

保護者の皆様のご協力に感謝いたします

先週から今週にかけて、学校評価アンケート、個人面談を実施いたしました。大変ご多用のところ、ご協力いただきありがとうございました。個人面談は短い時間ではありましたが、学校や家庭でのお子様の様子を情報共有できた有意義な時間となったのではないのでしょうか。頂いたご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に反映させてまいります。また、PTAの活動の一環として、朝の本の読み聞かせ、図書室の図書カバー付けの作業も行っていました。子供たちの豊かな心の育成にもつながります。保護者の皆様のご協力に心から感謝します。

